

関西大学 **政策創造学部** ってこんな学部!

**01 学科(専攻・専修・コース)**

社会の諸問題の解決に挑む2学科

**02 特徴的な教育プログラム**

国際関係、政治、経済、経営、法律、地域文化などを横断的に学ぶ(P.02)

**03 教育体制**

1年次から少人数ゼミを開講

**04 学びの環境**

公務員をめざす人に向けて政策公務セミナーを開催

**05 グローバル**

学部独自の国際教育プログラム

**06 卒業後の進路**

各業界で活躍

政策創造学部の最新情報をチェックしよう!

**学部ホームページ**

さらに詳しい情報、最新のトピックスは、「政策創造学部ホームページ」をご確認ください。学部の特色やゼミ紹介、学生の声など、充実のコンテンツを揃えています。



**関大先生チャンネル**

関西大学の教員が研究・教育活動について語る“知の動画アーカイブ”、それが「関大先生チャンネル」です。学部のさまざまな先生の講義を体験!



関西大学の最新情報をチェックしよう!

関西大学 入学試験情報総合サイト **Kan-Dai web**

オープンキャンパスなどのイベント情報や入試に関する最新情報など、受験生を応援するコンテンツが満載! 社会で活躍する卒業生インタビュー、学生インタビューなども随時更新しています。

関大 入試 検索



**大阪(大阪梅田)からのアクセス**

阪急電鉄「大阪梅田」駅から、「北千里」行で「関大前」駅下車(この間約20分)。すぐ、または「京都河原町」行の場合「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。

**京都(京都河原町)からのアクセス**

阪急電鉄「大阪梅田」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車、すぐ。

**Osaka Metro利用のアクセス**

Osaka Metro堺筋線(阪急電鉄に相互乗り入れ)が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通しています。

**新幹線「新大阪」駅からのアクセス**

JR「新大阪」駅からOsaka Metro御堂筋線「なかもず(方面)」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方(みなみかた)」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車(この間約30分)、すぐ。

**大阪国際(伊丹)空港からのアクセス**

大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市(かどまし)」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車(この間約30分)、すぐ。

# 政策創造学部

**政策学科**

政治経済専修  
地域経営専修

**国際アジア学科**

FACULTY OF POLICY STUDIES

# 政策を創り、未来を創る

## Make Policy, Build the Future

正解のない課題と向き合い、  
アイデアを磨き上げ、  
解決に近づく提案を発信する。  
政策創造学部では、国内外の社会問題を批判的に分析し、  
政策を立案・実践する力を身に付けます。

### 政策創造学部で学べる領域

政策創造学部は、国際関係、政治、経済、経営、法律、地域文化等、多様な領域を横断的に学ぶことによって、現代社会の諸問題を、発見する力、解決の方法を見出す力、及びそれぞれを実行・実現する力を養います。



### 政策創造学部の学びの特色

#### 01 少人数ゼミ教育

1年次からの少人数ゼミ教育により、プレゼンテーションやディスカッションをする力を身に付け、3年次から「専門演習」(ゼミ)に所属し専門的に学修します。

[> 詳しくはP.11、P.12へ](#)

#### 02 国際教育プログラム

国際化時代にふさわしい、グローバルな視野に立って活躍できる学生の教育に積極的に取り組み、さまざまな外国語プログラムを開講しています。また学部独自の海外研修プログラムを実施しています。

[> 詳しくはP.05、P.06へ](#)

#### 03 政策公務セミナー

公務員をめざす学生をサポートする政策公務セミナーを実施しています。1、2年次には少人数ゼミを開設、上位年次にはより専門的な知識を身に付けます。また、定期的な講演会、本学部の公務員試験合格者との対話会の機会なども設け、学生のキャリアデザインをサポートします。

[> 詳しくはP.08へ](#)

国際アジア学科 3年次生  
佐藤 愛海さん  
(兵庫/兵庫県立国際高等学校出身)

政策学科 4年次生  
伊達 樹里杏さん  
(京都/京都市立紫野高等学校出身)

国際アジア学科 1年次生  
野村 陸人さん  
(富山/富山国際大学付属高等学校出身)

動画でチェック!  
政策創造CHANNEL



※学生の年次は取材時のものです。

## 在学生の声

政策創造学部では多様な個性をもった学生が、将来の目標に向けてチャレンジしています。

### 政策学科

横断的な学びを実践につなげ、  
社会を動かす手応えを実感できました。

幅広い学問の力で、  
社会課題解決の道筋を  
考えます。

環境問題に興味があり、政治・経済・法律など幅広く学べる本学部に入りました。1年次から多様な学問に触れることで、複雑な社会課題を多角的に捉える姿勢が身に付きました。2年次の「専門導入ゼミ」では、課題解決に向けた道筋を論理的に構築する「論理的思考力」を養い、3年次以降のゼミでは環境法について学びを深めました。

学外プログラムで日本酒の海外マーケティングについて発表した際には、学部独自の「プロフェッショナル英語」で培った発信力や、ゼミで修得した分析フレームワークのおかげで、ベトナム現地企業とのマッチングを実現できました。

政策学科 3年次生  
佐々木 皓矢さん  
(大阪/大阪府立山田高等学校出身)

### 学生生活の様子



▲学外プログラムの集大成としてビジネスプランを発表。



▲ゼミ活動の一環として、リアルな司法の現場に触れました。



▲ペーパーで描く細密画に打ち込んでいます。

### 国際アジア学科

授業でも学生生活でも  
世界に視野を広げることができる環境です。

世界各国の政治や文化を  
深く学べる点が魅力です。

大学では幅広く学んで視野を広げたいと思い、分野を絞らずに学べる政策創造学部に進みました。他学部と比べると学生数は少なめですが、公務員をめざす人、英語学習に力をいれる人など、それぞれの夢に向けて頑張っている仲間が多く、日常的に刺激ももらえる環境です。私が所属する国際アジア学科では、アジアだけでなく世界各国の政治、法律について学ぶことができます。「スペイン語で学ぶ南米ペルー社会」という授業を通して、ペルーの歴史や文化について深く知ることができました。また、学部の授業だけでなく、キャンパス内の交流スペースで留学生の友人を増やし、英語やスペイン語を教わることも楽しんでいます。

国際アジア学科 3年次生  
豊福 瑞さん  
(兵庫/兵庫県立須磨友が丘高等学校出身)

### 学生生活の様子



▲1年次の終わりにフィリピンで1カ月の語学留学を経験。もっと英語で話せるようになりたいと思うきっかけになりました。



▲メキシコからの留学生と一緒に、英語やスペイン語を楽しく学んでいます。



▲北欧と日本の精神医療制度を比較検討し、他大学との合同ゼミで日本に合う政策を提言しました。

## 学科紹介

### 学問領域の枠組みを超え、多様な視点から現代社会の諸問題に挑む

多岐にわたる分野の学びを通して、グローバル化、環境問題、日本の少子高齢化など、国内外の社会問題に対し、解決のための政策を柔軟かつ総合的に判断・提案する能力を養います。

2年次に以下の2専修(政治経済専修、地域経営専修)に所属され、より専門性の高い知識を身に付けます。

### 政策学科



学びの  
ポイント

- 1 多岐にわたる学びの領域を横断的かつ段階的に学ぶ
- 2 学ぶ意欲を高める実践的なカリキュラムとしてゼミ活動を重視
- 3 グローバル社会で生かせるコミュニケーション能力を育む
- 4 フィールドワークを通して、実社会の問題を考える



こんな人に  
オススメ

- 政治経済専修** ▶ 国内外の社会問題の分析や解決に実践的に取り組みたい  
公務員や議員として公共政策の作成に関わりたい  
政府機関や多国籍企業、NGOなどの国際的な分野で活躍したい
- 地域経営専修** ▶ 地方公務員として郷土の発展に貢献したい  
地域経済の活性化に関わりたい  
経営のプロとして、幅広いフィールドで活躍したい

### 政治、経済、法律の観点から、激動する国際社会を読み解く

激動する国際関係、国際経済を読み解くため、政治、経済、法律の基礎を身に付け、アジアをはじめとした世界各国・地域と比較して、それぞれの特徴を学修します。今後、世界がどのような問題に直面するのか。その問題を解決するためにはどうしたら良いのか。考える力と行動力=考動力を養います。

### 国際アジア学科



学びの  
ポイント

- 1 欧米・アジアの諸言語で、世界各国・地域の社会を学ぶ
- 2 政治、経済、法律の基礎を確実に学び、実践に生かす
- 3 世界各国の社会を比較することで、現在の日本と世界を知る
- 4 アジアをはじめとした世界を、政治、経済、法律の視点から学ぶ



こんな人に  
オススメ

- ▶ 現地採用を視野に入れ、世界各地で活躍したい
- ▶ グローバルな問題をさらに検討するために、海外を含めた大学院へ進学したい
- ▶ 国際機関、NGOなどで活躍したい
- ▶ 政策・企業法務に携わる実務家をめざしたい

# 国際教育プログラム

競争と共存が進む国際社会において通用する外国語運用能力をもち、グローバルな視野に立って活躍できる人材育成をめざしています。



海外で学ぶ

## 政策創造学部 独自の海外研修プログラム

**オーストラリア 海外英語研修 シドニー大学**

対象年次: 1年次以上  
募集時期: 9月下旬～  
期間: 約3週間  
実施時期: 2月中旬～3月中旬  
参加費: 約80万円  
(為替レート等により変動)

- 英語基礎能力の向上
- 現地文化などをテーマに、現地学生と意見交換
- ホームステイを通じて、現地の生活、文化を体験
- 政策創造学部教員による事前・事後授業を実施

**Program Contents**

- Global English
- Guest Lecture: Economics policy
- Global Citizenship: Working towards a brighter future
- Workshop with local students
- Intro to Australia Quiz/Speaking Australian English/Chat Club(Food, Aussie Wildlife, Music, Fashion, etc)/Campus Tour

※2025年度実施例

**タイ 単位認定あり ブーラーパー大学**

対象年次: 2年次以上  
募集時期: 4月中旬～  
期間: 約1週間  
実施時期: 8月下旬～9月中旬  
参加費: 約30万円  
(為替レート等により変動)

- 高度な英語運用能力と社会科学の基礎的素養を有する2年次生以上を対象
- 東南アジアの経済開発の“今”について学修(テーマ例: 東部経済回廊(EEC)、地域活性化)
- 現地学生と英語で交流
- 政策創造学部教員による事前・事後授業を実施

**Program Contents**

Thai Language/Thai Tradition and Manners/Art Therapy/Thai Policy and Economy Eastern Economic Corridor (EEC)/The Way of Life/Business Presentation

**Activities**

Bangsaen Exposure/Sub board Activity/Won Night Market/Buddhasart Temple/Pattaya/Grand Palace/Wat Pho/Wat Arun/Icon Siam

※2025年度実施例

※国際情勢を勘案し、プログラムを変更することがあります。



学部で学ぶ

### 「即戦力となる英語」を修得する **プロフェッショナル英語** 対象年次: 1年次以上

#### 多様なトピックスを英語で学修

時代を切り拓く英語運用能力を身に付けます。

特徴

- ✓ **日本人講師がリスニングとリーディングを担当**
  - 語彙力、基礎文法力の向上をめざします。
  - 通訳者の技術を用いたトレーニングでリスニング・リーディング力が飛躍的にアップします。
- ✓ **外国人講師がスピーキングを担当**
  - レベルに応じてペアワーク、スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッションを行います。
  - 多様なトピックスを扱い社会に出てすぐに役立つ英語運用能力の修得をめざします。
- ✓ **6段階のレベル別クラス編成**
  - 学生の語学力に合わせた学修が可能です。

### 外国語科目 **ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語** ※P.11を参照

### 国際的な場面に応じた英語をマスターする **プロフェッショナル英語** 対象年次: 3年次以上

**グローバル・コミュニケーションコース**  
ディスカッション・ディベート・プレゼンテーションの3技能を強化

**海外進学コース**  
IELTS・TOEFL演習で海外大学院進学の準備

**グローバル・コーディネーターコース**  
時事英語と通訳トレーニングを通して、実践的英語力を養成

### 諸外国の政策課題を現地の言語で学ぶ **グローバル・スタディーズ・セミナー** 対象年次: 3年次以上

政策研究に関係する世界各国の政治、経済、法律を現地の言語で学修します。学修を通して諸外国の政策を理解するとともに外国語運用能力の向上をめざします。

- テーマ例**
- 英語で学ぶ国際関係論
  - 韓国語で学ぶ文化と社会
  - スペイン語で学ぶ南米ペルー社会
  - 中国語で学ぶ法と社会
  - ドイツ語で学ぶヨーロッパ
  - フランス語で学ぶ政治文化
  - ロシア語で学ぶ政治・経済

英語圏に留まらない幅広い異文化の理解とともに、学問・知識の修得を目的とした外国語プログラムを開講しています。

### プログラム参加学生の成長レビュー

政策学科 3年次生  
**吉岡 知里さん**  
(奈良/奈良県立郡山高等学校出身)



#### Q1 海外研修プログラムに参加したきっかけは?

**A** プロフェッショナル英語では、国際交流に積極的に取り組む友人が多かったので、彼らから刺激を受け、私もキャンパスにあるMi-room\*で留学生と交流したり、留学生のバディとして生活をサポートしていました。その経験から、実際に海外に行って、さらに英語を上達させたいという思いが強くなり、参加を決めました。

※Mi-room…全学部生が利用できるグローバル・コミュニケーションスペース

#### Q2 プログラム期間中で印象に残っていることは?

**A** ホストマザーがとても親切だったことです。聞き取れなかった時に丁寧に説明してくれたり、私と友人を動物園に連れて行ってってくれました。彼女のおかげで、文法を間違えてもいいから思いを伝えることが大切なんだと気持ちを切り替えられました。

#### Q3 プログラムに参加して成長できたことは?

**A** シドニーでの3週間を通して、挑戦することが大切だと実感できました。英語を話すことへの不安がなくなり、現地の交通機関を使うことやチケットを予約することなど、初めてのことが多かった日常生活も次第に日本との違いを楽しめるようになりました。



#### Q4 プログラムで学んだことを今後どう生かしていきたい?

**A** プログラムの経験や考え方を生かして、より留学生に寄り添った生活サポート活動をしていきたいです。また、一人で海外を旅することに挑戦したいので、TOEICの勉強などを通して英語の運用能力をさらに高めることが目標です。

学部HP  
海外研修プログラム  
対談ページ  
はこちら



# 学部イベント

## 新入生合宿 友人をつくり、大学生活を充実させる

4月に1泊2日で新入生合宿を実施しています。学部公認団体「政策創造学部祭典実行委員会」に所属する学生の協力のもと、グループワークやプレゼンテーション、レクリエーション等を行います。例年多くの新入生が参加し、交流を深めています。



※プログラムの内容は変更することがあります。

### 学生インタビュー

#### 新入生合宿の企画運営に協力

「入学直後の緊張や不安を期待に変えて、大学が楽しくなる新入生合宿」をめざし、仲間と何度も話し合いました。合宿当日は、新入生同士が自然なコミュニケーションをとれるように、グループワークを実施しました。いくつかのグループに分かれて、「少子高齢化」などの社会課題についてのプレゼンや「書き出しゲーム」などのレクリエーションに取り組んでもらいました。参加した新入生の「合宿を楽しめた」「友人をつくることができた」との声が、なにより励みになりました。

政策学科 2年次生  
竹内 秀多朗さん  
(大阪/関西大学第一高等学校出身)



※政策創造学部祭典実行委員会とは  
関西大学統一学園祭に向けての活動や学部行事の企画や運営を行っている学部公認の団体です。

## [2年次生向け]ゼミ紹介 先輩がゼミ選びをサポート

ゼミ連絡会の学生(政策創造学部のゼミに所属している3年次生)が主体となって、ゼミの活動内容を2年次生に向けて紹介します。直接話を聞くことで、実際のゼミの雰囲気を知ることができます。



## アカデミックフェア [研究成果発表会] グループで研究を重ね、政策提言を行う

学生が主体となって日頃の研究成果を発表するイベントです。発表後には、参加学生や教員による質疑応答、講評、審査を経て、優秀者が表彰されます。自らの研究テーマを多様な視点で考える、よい機会になっています。

### 【2025年度 発表テーマの一例】

- 日中友好関係再構築を考えるーパブリック・ディプロマシー中心にー**  
日中関係改善には政府間外交だけでなく、自治体や民間による文化交流を通じたパブリック・ディプロマシーが重要であり、若者間の交流が相互信頼回復につながると提言しました。
- 「対話」は日本の精神医療を救えるか? ～対話治療の可能性と限界～**  
精神医療における北欧の対話型治療「オープンダイアログ」の導入は、本人参加・少人数制などの工夫で実現可能となり、約9,017億円の医療費削減が期待できるとまとめました。
- 地方公共交通をどのように守るかー移動の自由を再考するー**  
地方のモータリゼーション化により交通弱者の移動が制限されている問題に対し、京丹後市の事例から誰もが利用できる公共交通の維持と運行継続の形を検討しました。
- コンテンツ市場における正規版 配信の強化による海賊版対策**  
年間1兆9,500億円にのぼる海賊版被害に対し、漫画の正規版配信サービスの収益化課題に着目し、ファンによる「推しエコノミー」を活用した対策の可能性を探りました。

### 学生インタビュー

#### 学生主体でゼミ活動を盛り上げるイベントを行います



政策学科 3年次生  
三橋 勇馬さん  
(滋賀/滋賀県立虎姫高等学校出身)

ゼミ連絡会の委員長として、「ゼミ紹介」と「アカデミックフェア」の運営を行いました。ゼミ紹介には予想をはるかに上回る2年次生が参加し、アカデミックフェアも例年より多い19組が登壇しました。企画から調整、運営までを行う初めての機会でしたが、ゼミ連絡会のメンバーや先生に相談しながら進め、どちらも無事に成功させることができました。ゼミ活動は、それぞれの興味関心や問題意識をもとに専門的な学びを深める貴重な機会です。皆さんもぜひ政策創造学部でゼミ活動にチャレンジしてください!



▲12月に開催したアカデミックフェア

## ビブリア・コンテスト [書評コンテスト] 未来を創造するための100冊

本企画は、学部教員がさまざまな分野から選出した100冊の推薦図書から、学部生が自由に一冊を選択し、書評を作成するものです。表彰式では優秀賞の学生を対象に表彰状と副賞が授与されます。

「未来を創造するための100冊」のリストは

政策創造学部 100冊 で検索!



## 政策公務セミナー 公務員をめざす学生をサポート



### 「政策公務コース」の設置

「政策公務セミナー」の一環として、導入ゼミⅡ(1年次以上)、専門導入ゼミⅠ,Ⅱ(2年次以上)内に「政策公務コース」を設けています。政治学、経済学、法学などの初級～上級レベルの知識を身に付けることができるよう、専門の教員が少人数で指導を行います。

### 政策公務研究Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ

将来、政策公務職(国家公務員、地方公務員など)に携わることを目標にしている学生向けの特殊講義です。

### 〈政策公務研究で学ぶこと〉

- 政治学** 政治学に関する基本的な知識・論点について理解する
- 経済学** ミクロ・マクロ経済学を理解し、試験対策を自ら進める基礎学力を身に付ける
- 法律学** 公務員試験、資格試験における民法の重要論点を理解する

### 2025年度 講座開講実績

- 第1回** 本学部教員による政策公務セミナーの概要について
- 第2回** 大阪地方裁判所職員による業務紹介(事務官、書記官等の役割)
- 第3回** 本学部卒業生(地方公務員)による実務紹介
- 第4回** 本学部卒業生(国家公務員)による実務紹介
- 第5回** 吹田市職員による実務紹介
- 第6回** 公務員試験合格者(国家公務員)の体験談紹介
- 第7回** 公務員試験合格者(地方公務員)の体験談紹介

### 公務員就職状況

国の機関に勤め、国政に携わる国家公務員、地方公共団体に勤め、主に地域に密着した仕事をする地方公務員。これらの職に携わるためには公務員試験に合格する必要があります。本学部は、政策公務セミナーなどの取り組みもあり、一定の成果をあげています。

国家公務員	国家公務員一般職、海上保安官、皇宮護衛官、国税専門官、入国警備官、防衛省自衛隊 幹部候補生、防衛省自衛隊 一般曹候補生
地方公務員	石川県職員、茨城県職員、愛媛県職員、大阪府職員、京都府職員、奈良県職員、兵庫県職員、福井県職員、芦屋市職員、生駒市職員、茨木市職員、王寺町職員、大阪市職員、加古川市職員、橿原市職員、京都市職員、佐久市職員、吹田市職員、東郷町職員、東大阪市職員、枚方市職員、舞鶴市職員
その他公務員	大阪府警察官、京都府警察官、滋賀県警察官、兵庫県警察官、大阪市消防吏員、高槻市消防吏員、東京消防庁、東大阪市消防吏員、枚方寝屋川消防組合消防吏員、大津市教員、滋賀県教員、北海道教員

※2023～2025年度卒業生の実績を掲載しています。

公務員就職状況をチェック!



### 公務員採用試験 合格者の声

内定先  
**国税専門官**

## 税務を通して国の財政を支え、社会全体の公平性を守りたい

公務員試験で問われる複数の分野を広く学べると知り、政策創造学部に入學しました。当初は地元の市役所を志望していましたが、より多くの人の暮らしに関わることができる国税専門官を志望するようになりました。民間企業の内定者が3年次の冬から出始める中、公務員志望の学生が多いゼミで、仲間と一緒に勉強を頑張れたことが合格を後押ししました。今後は法令の理解を深め、正確性と公平性を重視して業務を遂行するとともに、困難な事案にも主体的に対応できる職員をめざします。

**1～2年次**

単位修得を優先しつつ、面接で勉強以外のアピールポイントを話せるように、サークルとアルバイトにも力を注ぎました。2年次の秋頃には、公務員をめざそうと決意しました。

**3年次**

完全オンライン型の対策講座を受講して、春は3時間前後、秋からは6時間くらい勉強することを習慣づけました。また、夏休みには市役所のインターンシップに参加して、地方公務員の業務の一端に触れました。3月に民間企業から内定をいただき、そこから公務員試験に全力を注ぎました。

**4年次**

4月に国税専門官を第一志望に定め、会計学の学習を追加して追い込みに入りました。5月下旬に筆記試験を受けた後、6月には市役所、県庁も受験。7月から始まる面接に向けて、キャリアセンターの方にも協力してもらって面接対策も並行して進めた結果、複数の合格をいただくことができました。

政策学科 4年次生  
千葉 結月さん  
(兵庫/伊丹市立伊丹高等学校出身)



ゼミトーク

国際社会の課題に向き合おう — 経済学×政策の学び



政策学科 3年次生  
宇根川 弦柊さん  
(広島/修道高等学校出身)

政策学科 3年次生  
藤田 燎里さん  
(大阪/関西大学高等部出身)

政策学科  
高崎 春華 准教授

政策学科 3年次生  
西岡 光太郎さん  
(大阪/私立高等学校出身)

政策学科 3年次生  
松本 愛以里さん  
(大阪/大阪府立芥川高等学校出身)

自分たちで動かすゼミの学び

春学期の高崎ゼミは、学生同士の対話が教室に広がることから始まる。専門書を囲んで意見を交わし、先生に気軽に質問する——そんな自然なやり取りが、政策創造学部ゼミらしさでもある。

**先生:** EU経済を素材に、政治・経済・社会を多角的にみる力を育てることを大切にしています。輪読はその第一歩ですね。

**西岡:** 春学期は、ゼミ生同士でペアを組んで『現代ヨーロッパ経済』という専門書を輪読しました。最初は難しく苦戦しましたが、EUの経済統合を学ぶ中で、社会の動きを“経済の視点”から理解できるようになり、大学ならではのアカデミックな学びに一気に引き込まれました。

**藤田:** ペアで読み合う中で、分からないところを

互いに質問し合えるので理解が深まります。説明する側になると、自分の理解も整理されていくのを感じました。

**松本:** 私は人前で発表するのが苦手だったのですが、輪読でレジュメを作って内容を報告し、ゼミ生全員でディスカッションする経験を重ねる中で、少しずつ自信がつかえました。秋からの研究にも前向きに取り組めるようになりました。

**先生:** 学生同士のやり取りが活発になると、ゼミ全体の空気が一気に変わります。



▲ 東京証券取引所を見学

共に学ぶことで広がる  
研究の視野

秋学期になると、ゼミの雰囲気は“読む(インプット)”から“創る(アウトプット)”へと変わっていく。ノートや資料を広げながら議論する姿が増え、教室の空気も少しずつ変わっていく。自分の関心に合わせてテーマごとにグループを作り、調査や分析を進める。発表準備のために集まった学生たちの中には、真剣さとワクワクが入り混じった空気が流れる。

**藤田:** 他大学との合同研究発表会に向けて、これまでの研究を調べて整理したり、数字や資料を使って分析したりしました。調べた内容をどうまとめて伝えるかを考えることで、研究の全体像がつかめるようになりました。

**宇根川:** 私は京都のオーバーツーリズムに注目し、京都市の産業観光局の方にインタビューも行いました。発表準備を通して、問題意識をロジカルに伝えることの大切さを実感しました。仮説→調査→考察→提案という流れで資料を作ると、説得力がぐっと高まります。

**松本:** 発表用の資料(スライド)は要点だけに絞って、言葉もできるだけシンプルにしました。短く伝えるほうが、相手にとって分かりやすく、印象にも残ると感じました。

**西岡:** 実際の発表会では、他大学の学生から質問を受ける場面もありました。私は外国人労働者の受け入れについて、社会の動きを示す数字や資料をもとに説明したのですが、違う視点から意見をもらえたことで、自分たちの研究を客観的に見直すきっかけになりました。

**先生:** 他大学との交流は、学生にとって、新しいものの見方や考え方を知る貴重な機会になります。



▲ 他大学との合同研究発表会

動いて学んだ経験が、  
社会で生きる力になる

ゼミの学びは、さらに、教室の外に広がっていく。学生たちは自分の関心をもとに動き、現場で人と出会い、社会のリアルに触れていく。

**松本:** 先生の紹介で、障がいのある方々が挑戦するバリスタ競技会を支える“チャレンジコーヒーバリスタ”というイベントに参加しました。コーヒーを通じて多様性や社会参加を考える取り組みで、現場で関わる中で、教室では気づけなかった視点が見えてきました。

**先生:** 異なる背景を持つ人と協力する経験は、大学生だからこそできる学びです。

**西岡:** ゼミは大学ならではの学び方だと感じています。実際に動いて学んだ経験は、社会人になってからも、仲間と協力して仕事を進めたり、自分の考えを相手に伝えたりする場面で必ず生きてくると思います。こうした実践的な学びを学生のうちに経験できて、本当によかったです。



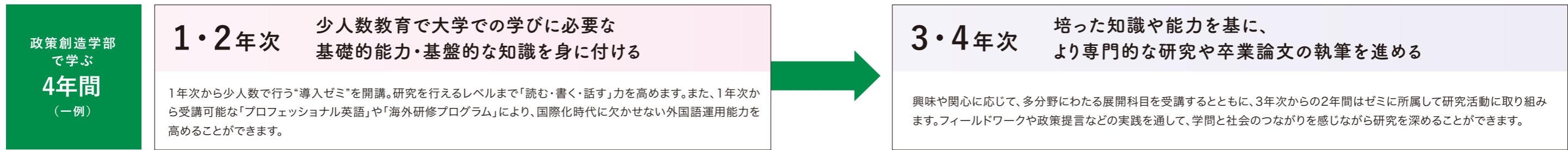
▲ チャレンジコーヒーバリスタでのボランティア活動

政策創造学部 開講ゼミの詳細はこちら ▶▶▶



# カリキュラム

主体的に取り組む意欲や向上心を育む



入学		1年次		2年次		3年次		4年次																					
		共通教養科目・外国語科目																											
専門教育科目		導入ゼミ		専門導入ゼミ		専門演習		卒業論文研究																					
		導入科目(2学科共通)		基幹科目(2学科共通)																									
データ分析科目	データ分析																												
	導入科目	導入ゼミI(社会科学入門) 政策学の基礎 政治学入門I 法学入門I 経済学入門 経営学入門	導入ゼミII 国際アジア研究の基礎 国際関係論入門 政治学入門II 法学入門II(各テーマ) ミクロ経済学の基礎																										
	基幹科目			専門導入ゼミI 公共政策論 政治過程論 行政学 自治体経営論 国法学I	民法学I 刑事法学I 社会人類学 経済政策論 金融政策 地域経済論	企業と組織I 社会保障論	専門導入ゼミII 専門導入ゼミIII(各テーマ) 国際法 政治学 現代日本政治論 安全保障論	国法学II リスクマネジメント論 財政学 国際経済論 国際経済政策 ロジスティクス論 社会政策論	専門演習I(通年)	専門演習II(通年)																			
	展開科目	政治経済専修 地域経営専修	国際アジア学科	専修分属(政策学科)		多文化共生論 開発法学 国際社会と経済 日本経済論 政策規範論 政策過程論	民法学II 公共選択論 福祉政策論 特殊講義(各テーマ) 在外社会科学研究(各テーマ)	環境政策 国際公共政策 ヨーロッパ統合論 国際協力論 国際社会論 外交政策	政治学史と政策 ゲーム理論 比較政治学 政治参加論 法の歴史と思想 国際金融論	国際環境法 国法学III 計量分析 民法学III	刑事法学II 社会と政策I(各テーマ) 社会と政策II(各テーマ) プロジェクト型演習I プロジェクト型演習II																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #008000; color: white;"> <th>パターン</th> <th>第一選択外国語</th> <th>第二選択外国語</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>英語</td> <td>プロフェッショナル英語</td> <td>8単位</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>英語</td> <td>ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語</td> <td>8単位</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>ドイツ語、フランス語、中国語</td> <td>英語</td> <td>12単位</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>英語</td> <td>4単位</td> </tr> </tbody> </table>		パターン	第一選択外国語			第二選択外国語	単位	A	英語	プロフェッショナル英語	8単位	B	英語	ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語	8単位	C	ドイツ語、フランス語、中国語	英語	12単位			英語	4単位	国際社会と経済 アジア経済論 日本経済論 民法学II 公共選択論 福祉政策論	地域社会論 会計学 企業と組織II 特殊講義(各テーマ) 在外社会科学研究(各テーマ)	開発経済学 交通論 政治社会学 政治参加論 ゲーム理論 計量分析	金融工学 コーポレートファイナンス 損害保険論 財務戦略論 環境政策	組織と法 都市計画 地域産業戦略論 まちづくり論 自治体政策論	地域システム論 社会と政策I(各テーマ) 社会と政策II(各テーマ) プロジェクト型演習I プロジェクト型演習II
		パターン	第一選択外国語			第二選択外国語	単位																						
		A	英語			プロフェッショナル英語	8単位																						
B	英語	ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語	8単位																										
C	ドイツ語、フランス語、中国語	英語	12単位																										
		英語	4単位																										
多文化共生論 開発法学 民法学II コモン・ロー地域と法 アジアの法と社会I(各テーマ) アジアの法と社会II(各テーマ) 国際社会と経済	アジア経済論 地域社会論 特殊講義(各テーマ) 在外社会科学研究(各テーマ)	国際公共政策 ヨーロッパ統合論 国際協力論 国際社会論 外交政策 政治学史と政策 比較法制史	開発経済学 環境法政策 国際金融論 国際環境法 比較政治学 国法学III	民法学III 刑事法学II 法人・団体法論 ドイツの法と社会(各テーマ) フランスの法と社会(各テーマ) アジアの法と社会III(各テーマ) アジアの法と社会IV(各テーマ)	アジアの法と社会V(各テーマ) アジアの法と社会VI(各テーマ) 各国の政治・経済(各テーマ) グローバル・スタディーズ・セミナー(各テーマ) プロジェクト型演習I プロジェクト型演習II																								
外国語科目		Aパターン(英語のみ16単位)、Bパターン(英語8単位およびそのほかの外国語8単位)、Cパターン(ドイツ語				またはフランス語または中国語12単位および英語4単位)のいずれかの履修パターンにより選択																							

※カリキュラムは変更になる場合があります。

卒業・大学院進学

**PICK UP**  
科目紹介

## 01 政策学の基礎

**あらゆる方法を用いて問題解決を実現する**

政策学は、社会にある問題を理解するだけでなく、解決策を考え、実行し、問題解決を実現するところまで含めての学問です。そのために、政治、法律、企業と非営利組織、ビッグデータ、他の学問など、使えるものは全て使います。この政策学の幅広さと躍動感を、複数の教員によるリレー講義により伝えます。



## 02 国際アジア研究の基礎

**各国の法律や法制度について具体的に学ぶ**

政治・経済・法律について国際関係、国際比較を通して学ぶ入門科目です。国際社会を理解するためにアジアをはじめとする世界各国の法律や法制度について、具体的なテーマを掲げて解説します。また、グローバル化が進む国際社会の動向、その下での各国の政治・経済の在り方、歴史や思想などについても学びます。



## 03 金融政策

**中央銀行による経済安定政策を学ぶ**

金融政策とは、中央銀行が経済安定や金融システム秩序維持などのために行う政策のことです。この授業では、中央銀行の政策手段や、政策対象となる短期金融市場、信用創造機能などの基礎的知識を学んだ上で、金融政策に関する諸論点への理解を深めることをめざします。また金融政策は、経済政策の主要な柱なので、その政策効果の分析にはマクロ経済学の基礎的なモデルを用います。



## 04 国際法

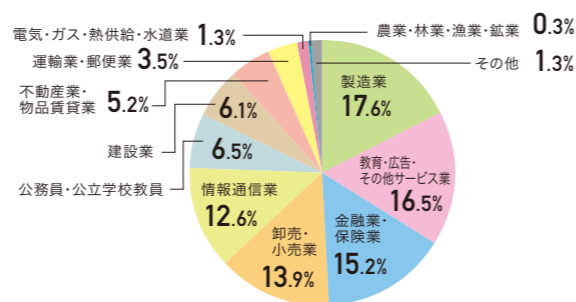
**国際社会のルールを読み解く法を学ぶ**

国際法は、国家や国際機関等が行為する際の規範的基盤をなす「共通の法秩序」です。力の対立を抑制し、紛争を平和的に処理するための制度的枠組みとして発展してきた実践的成果でもあります。授業では、武力紛争、安全保障、人権、環境問題などの課題を取り上げて、国際法の理論や運用を学びます。これを通じて、国際社会のルールがどのように機能しているのか、またその射程と限界がどこにあるのかを理解することをめざします。



## 就職実績

政策創造学部卒業生が活躍する分野は多岐にわたっています。



就職先の一例 (2026年3月卒業生実績)

製造業	アイリスオーヤマ、アシックス、エア・ウォーター、カシオ計算機、関西ペイント、キオクシア、ジェイテクト、SUBARU、DAIKEN、ダイフク、タカラスタンダード、デサントジャパン、東芝テック、東洋製罐グループホールディングス、TOYO TIRE、豊田自動織機、ニチレイフーズ、パナソニックグループ、三菱重工冷熱、三菱電機、ミネベアアミツミ、山崎製パン、レンゴー、ワコール
教育・広告・その他サービス業	ALSOK、JTB、デロイト トーマツ、西日本高速道路 (NEXCO西日本)、阪神高速道路、船井総合研究所、ペイカレント、マイナビ、三菱電機システムサービス
金融業・保険業	あいおいニッセイ同和損害保険、岡三証券、関西みらい銀行、京都銀行、京都中央信用金庫、ジェシービー、損害保険ジャパン、大同生命保険、大和証券、東京海上日動火災保険、みずほ銀行、みずほ証券、三井住友カード、三井住友銀行、明治安田生命保険、りそなグループ
卸売・小売業	イオンリテール、岩谷産業、ウメトク、サンリオ、サンワテクノス、住友商事、大丸松坂屋百貨店、ダイワボウ情報システム、ドウシシャ、トラスコ中山、ファーストリテイリンググループ、マクニカ、山屋屋、リコージャパン
情報通信業	NECネットエスアイ、NTTデータ関西、兼松エレクトロニクス、サイバーエージェント、JCOM、Sky、スミセイ情報システム、TIS、日立ソリューションズ、楽天グループ、ロジスティードソリューションズ
公務員・公立学校教員	国家公務員一般職、国税専門官、皇宮護衛官、大阪市職員、茨木市職員、生駒市職員、滋賀県教員、大津市教員、兵庫県警察官、東京消防庁
建設業	一条工務店、住友電設、住友林業、積水ハウス、高松建設
不動産業・物品賃貸業	長谷工コミュニティ、三菱オートリース、リコーリース
運輸業・郵便業	JFE物流、全日本空輸 (ANA)、日本貨物鉄道、三井倉庫ホールディングス
電気・ガス・熱供給・水道業	中部電力、東京ガスエンジニアリングソリューションズ
その他	パナソニックグループ労働組合連合会

※2026年3月30日現在

## 大学院 [ガバナンス研究科]

### ガバナンス研究科とは？

公的な問題の発見・解決に向けて、政策を立案・実行できる「高度公共人材」を養成

問題を発見してその解決策としての政策をデザインし、実現する能力をもつ「高度公共人材」を養成。地域環境とアジア社会経済の発展、地域活性化政策などの問題を取り上げ、学際的かつ多面的に学修し、より実践的に政策課題に取り組みます。

### ▶「早期卒業制度」

政策創造学部では、大学院ガバナンス研究科への進学を強く希望する学生のために、卒業に必要な単位を優秀な成績で修得したと認めた学生に対し、3年の修学期間をもって卒業を認め、学士の学位を授与する早期卒業制度を設けています。

### ▶大学院授業科目の履修制度

大学院への強い進学意欲をもつ学業成績優秀な学部4年次生 (原則) に対して、より高度な勉学の機会を与えるとともに、大学院進学後の研究活動により多くの時間を充てることを目的とした制度です。

## 教員紹介

政策学科	今井 希 教授 ・経営戦略論 ・経営組織論	岡本 哲和 教授 ・政策と情報 ・情報政治学 ・政策過程	梶原 晶 教授 ・政治過程論 ・行政学	小西 秀樹 教授 ・現代日本政治論 ・政治社会学	後藤 元伸 教授 ・民法 ・法人・団体法 ・独仏ヨーロッパ法	徳丸 宜穂 教授 ・技術経済論 ・比較政治経済学 ・北欧社会経済研究
	内藤 友紀 教授 ・マクロ経済政策 ・金融史	西山 真司 教授 ・政治学 ・政治理論	初見 健太郎 教授 ・計算社会科学 ・公共経済学 ・文化経済学	福味 敦 教授 ・インド経済論	宮下 真一 教授 ・消費財産業のサプライチェーン研究	矢寺 顕行 教授 ・人的資源管理論 ・経営組織論
	吉川 大介 教授 ・ファイナンス	北井 万裕子 准教授 ・社会政策論 ・ソーシャル・キャピタル論 ・イノベーション・システム論	三枝 憲太郎 准教授 ・イギリス地域社会論	高崎 春華 准教授 ・国際経済論 ・EU経済論 ・国際経済政策	西澤 希久男 教授 ・タイ法 (民法、高齢者法、障害者法) ・比較法	安武 真隆 教授 ・ヨーロッパにおける政治と思想
国際アジア学科	浅野 宜之 教授 ・比較憲法 ・南アジア法	柄谷 利恵子 教授 ・国際関係論 ・国際政治学	河崎 信樹 教授 ・国際経済政策 ・アメリカ経済史	権 南希 教授 ・国際法		
	山中 友理 教授 ・刑法 ・刑事政策	杉浦 勉 准教授 ・財政学 ・英国財政論	森田 崇雄 准教授 ・行政法 ・環境法	山口 航 准教授 ・日米関係史 ・安全保障論 ・国際政治学		
特別任命助教	ロジュニョーイ ヘドウィグ	2026年度 客員教授	岡 克彦 元名古屋大学大学院法学研究科教授	朱 喜哲 株式会社電通 チーフ・リサーチ・ディレクター		

## 卒業生メッセージ

公務員や民間企業など幅広い業界で活躍し、挑戦を続ける卒業生からのメッセージをご紹介します。

※卒業時の就職先です。

2023年3月卒業  
奈良県庁

在学中に身に付けた多角的な視点が  
現在公務を行うための  
土台になっています。

井尻 紗恵子さん | 社会科学分野を幅広く学べる本学部は、公務員志望の人におすすめです。

現在は市町村と協力しながら、耐震関連の補助金に関わる事務作業を担当しています。在学中は地方公務員を目標に学び、3年次に受講した特殊講義「政策公務研究」では、公務員試験対策にとどまらない実践的な知識を身に付けることができました。また、ゼミでは指定図書をもとに討論を重ね、物事を批判的に読み解く力を磨きました。この姿勢は今も公務の場で、多角的な視点で課題に向き合う土台となっています。

2023年3月卒業  
東京海上日動火災保険株式会社

学問分野を問わず  
幅広く学んだ経験が  
現在の業務に生きています。

堀内 実紅さん | お客さまの不安を取り除きながら最適な提案をして、事故の解決をめざします。

現在の仕事をめざすきっかけの一つに、3年次に受講した損害保険論という授業があります。保険がいかに人々を支えているか、これからのライフプランの中で重要な存在であるかということ学ぶことができ、損害保険業界に興味をもちました。現在も、在学中に学んだことを生かして業務を行っています。今後も社内外の人々に、私が担当して良かったと思ってもらえるよう貢献することが目標です。

2022年3月卒業  
国税庁 大阪国税局

国税専門官として働くことを  
めざすきっかけは在学中の  
政策公務セミナーでした。

五味 雄大さん | 税金のプロフェッショナルとして、法人への税務調査を行っています。

税務署の職員として法人への税務調査を行っています。私は在学中、政策創造学部が開催する政策公務セミナーに参加して、実際に公務員として働いている先輩方の話を伺うことができました。現場の生の声を聞くことで自分の将来を考えるようになり、国税専門官をめざすモチベーションをもらいました。今はまだ発展途上ですが、税金のプロフェッショナルとして、国税庁の理念である「適正かつ公平な賦課及び徴収の実現」に貢献していきます。

2022年3月卒業  
株式会社商船三井

在学中に広く深く学んだ経験が、  
正解がない社会課題と  
向き合う今に生きています。

朝倉 貫太さん | 環境にやさしい次世代エネルギー事業に従事しています。

現在は、脱炭素関連の仕事に関わっていて、国内外の政治、経済、法律等に注目する毎日です。脱炭素社会は新しく作られていく市場であるため、正解がないことも特徴です。在学中は1年次から幅広く学問を学び、その中で特に興味をもった「大阪都構想」についてゼミ活動で掘り下げました。自分で学びを選択して組み合わせ、「自分だけの視点」で物事を考える力を磨いたことが、現在につながっていると感じます。

## 学部長メッセージ 政策創造学部をめざすみなさんへ

### 激動の社会を進むために

政策創造学部長 西澤 希久男 教授



現代社会は変化のスピードが速く、膨大な情報があふれています。そのなかで正しい情報を見極め、社会を深く読み解くには、確かな知識と多角的な視点が欠かせません。政策創造学部では、現代社会の課題を理解し、解決策を考え、実行する力を養います。そのために、国際関係・政治・経済・経営・法律・地域文化等、社会科学の幅広い領域を学べる科目を用意しています。いま、世界では民主主義の危機など、これまで大切にされてきた価値観が揺らいでいます。こうした問題を多面的に捉えるには、欧米中心の視点を超え、アジアをはじめとする多様な地域の視点が必要です。本学部が特にアジア関連科目を充実させているのも、そのためです。激動の時代を力強く歩むには、変化の荒波に耐えられる学問的な土台が必要です。その土台を「創造」するために、ともに学んでいきましょう。

教員紹介ページをチェック! ▶▶

